

児童手当・特例給付 認定請求書

泉大津市長 様

下記のとおり申請します。なお、児童手当又は特例給付の資格審査にあたり、市が公簿等を
確認することに同意します。

										※転出予定年月日		提出年月日		令和3年1月1日に住民票が泉大津市		※受付確認年月日	
										令和		令和		受給者	配偶者	令和	
										有	無	有	無				
請求者	(フリガナ)	個人番号								職業	住所 〒 595 - 泉大津市 携帯電話 ()- 自宅 ()-		請求者 配偶者				
	氏名																ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者
者	生年月日	昭和 平成	性別	男 ・ 女	(フリガナ)	個人番号								配偶者の職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	配偶者の生年月日	昭和 平成
			配偶者の有無	有 ・ 無	配偶者の氏名									児童手当又は特例給付の資格審査にあたり、市が公簿等を確認することに同意します。			
支払金融機関		銀行 信金 農協	支店名	支店		店番	普通 当座	口座 番号									
子 ど も	フリガナ 氏名		(別居監護の場合) 個人番号	続柄	生年月日		同居・別居 の別	海外留学をして いる場合の出国 年月	住 所		監護 の有無	生計 関係	※子どもとの関係で 該当する場合に○印	※3歳未満 の児童	※3歳以上 小学校修 了前の児 童	※小学校 修了後 中学校修 了前の児 童	
			個人番号	平成 令和	同居 ・ 別居	平成	同居 ・ 別居	平成			有 ・ 無	同一 ・ 維持	・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母				
			個人番号	平成 令和	同居 ・ 別居	平成	同居 ・ 別居	平成			有 ・ 無	同一 ・ 維持	・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母				
			個人番号	平成 令和	同居 ・ 別居	平成	同居 ・ 別居	平成			有 ・ 無	同一 ・ 維持	・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母				
			個人番号	平成 令和	同居 ・ 別居	平成	同居 ・ 別居	平成			有 ・ 無	同一 ・ 維持	・父母指定者 ・未成年後見人 ・同居父母				
加入している年金等の年金手帳、組合員証又は加入者証の種類		ア. 厚生年金保険 イ. 私立学校教職員共済 ウ. 国家公務員共済	エ. 地方公務員等共済 オ. 国民年金 カ. その他()	() 直近2カ月以内異動あり 直近2カ月以内に就職、退職等により年金資格情報に異動が生じた場合は、括弧内に○を記入してください。													
譲渡所得の有無		有 ・ 無	控除後の所得額	円	※手当月額		3歳未満分	円	※認定・却下年月日		令和	令和	※支給開始年月日		令和		
扶養親族等及び児童の数 [うち70歳以上の同一生計配偶者及び老人扶養親族の合計数 人]		人	所得制限限度額	円	3歳以上小学校終了前分		円	出生・転入・その他・受給者変更 (月分まで) ⇒ (月分から)		15日以内	□	受給者番号		80,000円			
所得の状況		令和 年分所得額	円	区 分	児童手当・特例給付	計		円	※入力日		令和	令和	※入力日		令和		
※審査		令和 年分 所得の合計額	雑損控除額	医療費控除額	小規模企業共済等掛金控除額	障害者控除額 [障人 人]	寡婦・寡夫・勤労学生控除額	児童手当法施行令第3条第1項による控除	円	円	円	円	円	円	円	円	

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。◎ ※欄は、記入しないでください。◎ 字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。

注意

- 1 「住所」の欄は、住民票上の住所を記入してください。ただし、施設入所等で実際の居所が住民票と異なる場合は、実際の居所を記入してください。
- 2 「配偶者」の欄は、配偶者がいる場合に記入してください。なお、配偶者には、子どもを懐胎した当時婚姻の届出をしていないが、請求者と事実上婚姻関係と同様の事情にあった者を含みます。
- 3 「子ども」の欄は、請求者が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。以下同様です。）する18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある全ての子について、記入してください。
- 4 「生計関係」の欄は、次によって記入してください。
 - ① 「同一」は、子どもが請求者自身の子である場合で、請求者がその子と生計を同じくしているときに○で囲んでください。
 - ② 「維持」は、子どもが請求者自身の子でない場合で、請求者がその子の生計を維持しているときに○で囲んでください。
- 5 「加入している年金等の年金手帳、組合員証又は加入者証の記号・番号」の欄は、請求者の請求の日における公的年金制度についての加入の状況を記入し、右欄は以下により記入してください。
 - ① 加入している公的年金制度について、「ア」から「カ」までのいずれか該当するものを○で囲んでください。
「カ」を○で囲んだ場合は、()内にその年金の名称を記入してください
 - ② 「ア」を○で囲んだ場合で、第四種被保険者または高齢任意加入被保険者（これらの者が保険料を自ら全額負担している場合に限る。）であるときは、当該欄の余白に「四種」又は「高任」と記入してください。
- 6 この請求書には、次の書類を添えて提出してください。
 - ① 支給対象となる子どものうちに請求者自身の子があり、その子どもと別居している場合は、請求者のその子どもに対する養育の状況を明らかにすることができる書類
 - ② 支給対象となる子どものうちに請求者自身の子でない子どもがある場合は、父母とその子どもとの養育関係及び請求者とその子どもとの養育関係を明らかにすることができる書類
 - ③ 請求者が寡婦（寡夫）控除のみなし適用の申請を行う場合は、その事実を明らかにすることができる書類
- 7 「個人番号」の欄には12桁の個人番号を記入してください。